

様式 1

一般競争入札に関する回答書

令和 8 年 9 月 8 日

入札参加希望者 殿

地方独立行政法人宮城県立病院機構
理事長 山田 秀和
(法 人 印 省 略)
担当：本部事務局経営管理グループ 村上
電話：022-796-1044 FAX：022-796-1046
E-mail：honbu-keiei@miyagi-pho.jp

業務名称：宮城県立がんセンター受変電設備機器更新工事		
No.	質問事項	回答
1	入札時の封筒には入札書のみを入れる形で見積内訳書は別に提出する形でよろしいでしょうか。また、封筒には自社の封筒であれば宛名と工事名のみを記載すればよろしいでしょうか。指定の記載事項等ございましたらご指示願います。	お見込みの通りです。 封筒への記載事項は任意です。
2	仕様書 2 品目等一覧にケーブル 6.6kV CVT 38SQ 30mと20mの記載がございますが図面上で使用箇所が不明です。詳細ご提示願います。	き電盤から更新盤までの幹線ケーブルで機器移設により亘長不足が発生することを想定し、1 系統分見えています。
3	仕様書 2 品目等一覧のケーブル 6.6kV CVT 38SQ はエコにする必要はないかご指示願います。	既設に合わせて一般ケーブルとしています。
4	仕様書 2 品目等一覧に電源車の項目があり備考に 40 時間の記載がございます。40 時間は連続しての時間、または複数回にわたっての合計 40 時間か不明です。現状想定されている停電作業回数（電源車の使用回数、分けた場合の各時間）をご提示願います。	保安系の停電を 2 回想定しており、1 回あたり 10 時間、オペレーター 2 名として、20 時間×2 回の計 40 時間としています。 なお、保安系 2 回の停電は連続した 2 日ではなく、分割して実施する想定です。
5	仕様書 2 (4) に作業時間帯については、発注者受注者で協議と記載がございますが、基本休日含む日中帯の作業と考えればよろしいのか、夜間作業もあるものと想定すればよろしいのかご指示願います。	停電を伴う作業時間帯は、原則土日祝日の夜間を想定しております。一般商用電源の停電に関しては、工事の内容と日程を調整する際に、診療への影響を考慮し、土日祝日の日中帯での施工になり得ることもご了承ください。

6	仕様書 3 特記事項 (6) に一般系と保安系の両方を同時停電を避けることと記載がございますが、受変電設備単線結線図で充電箇所（赤線）がしるされており、一般系と保安系を分けて停電した場合でも高圧き電盤 VCB 一次側が充電状態になる部分があるため、場所によって一部機器が更新できない箇所が発生すると思われます。その際は電源車からの仮設電源を利用し切替盤から電源供給を行えば VCB 一次側も全て停電でさせられると考えてよろしいでしょうか。ご指示願います。	母線連絡線で切断し、一般系と保安系を分けて停電させる想定ですが、仮設電源および切替盤により重要負荷をバックアップした状態での停電は可能です。停電回数や時間などに制限があるため、最低限回数としていただき、更新不可能箇所が出る場合は協議とします。
7	機器更新の際に東北電力への届出が必要になり、その際に 300kVA を超える変圧器の励磁突入電流に関する資料（対策資料、特性曲線等）の提出を求められる形になっております。LBS3P200A が更新対象となっておりますが、励磁突入電流抑制開閉器に更新する必要はございませんでしょうか。ご指示願います。	既存には設置されておらず、容量変更がないため届出も不要と考えています。詳細に関しては協議とさせていただきます。
8	変圧器盤概略姿図 変圧器用架台据付部に基礎レール拡張、鋼材アンカーボルト打ちと記載がございますが、鋼材は全て盤底板を貫通させて床シタ-コンクリートにアンカーボルトを打つ考えでよろしいのでしょうか。ご指示願います。	お見込みのとおりです。
9	停電作業の実施時期について作業量と停電時間を考慮し、2027 年 4 月、5 月、6 月、10 月、11 月の計 5 回を予定する計画で考えておりますが、よろしいでしょうか。また作業時間について休日日中または夜間等、停電可能時間をご指示いただけますでしょうか。	停電を伴う作業に関しては、計 5 回を想定しております。実施月に関しては、空調機器の停止が伴いますので、療養環境維持の観点から 3 月、4 月、5 月、10 月、11 月を想定しております。停電を伴う作業時間帯は、原則土日祝日の夜間を想定しております。一般商用電源の停電に関しては、工事の内容と日程を調整する際に、診療への影響を考慮し、土日祝日の日中帯での施工になり得ることもご了承ください。
10	病院敷地内に現場事務所兼詰所を設置することは可能でしょうか。	可能です。 設置場所については、契約締結後に協議して決定します。
11	長期工事である為、工期中のインフレスライドについて協議可能でしょうか。	工事請負契約書（案）第 25 条に記載のとおりです。
12	設計変更が発生した際の増額について協議可能でしょうか。	工事請負契約書（案）第 19 条に記載のとおりです。

13	受注者の責によらない作業日の延期、変更が発生した場合や世界情勢等による納期遅延が発生した場合、工期延長の協議、ご対応は可能でしょうか。	工事請負契約書（案）第 21 条に記載のとおりです。
14	入札公告 5(1)ニの見積内訳書の提出とあるが自社様式で問題ないか	自社様式で問題ありません。
15	5(4.5)最低制限価格や低入札調査基準価格の設定はありますか？設定がある場合は基準下回った場合は失格なのか低入札調査なのかご教授ください	最低制限価格や低入札調査基準価格の設定はありません。
16	仕様書 2 品目等-3 の仮設電源工事の電源車 700KVA に関して、600KVA2 台搭載している電源車が 2 台なのか(600KVA 発電機が 4 台必要ということ？) 160KVA に関しても同様の質問。	600kVA 発電機 2 台搭載電源車を 2 回、80kVA 発電機 2 台搭載電源車を 2 回保安系停電 2 回を想定しています。必要容量が確保出来れば、容量台数構成や車両数などは変更可能とします。
17	3 特記事項(9) 停電操作並びに動作試験・耐圧試験・各種測定時の電気主任技術者について、発注者側の選任者が立会い及び必要な操作を行う認識でよいでしょうか。また、受注者が別途手配すべき立会者、試験機関及び電力会社への申請がある場合は、その範囲をご教示ください。	発注者側の電気主任技術者は立ち合いのみ行います。必要な操作・申請等については、受注者側で適切な選任・手配してください。
18	停電作業は夜間 5 回、各 8 時間、合計 40 時間を想定しているという認識でよいか。予定する曜日、作業時間帯及び 1 回当たりの更新対象機器台数をご教示ください。	土日祝日の夜間各 8～10 時間程度、22 時から翌 6 時頃を想定していますが、療養環境への影響を考慮し各回の詳細は協議の上決定します。更新機器台数については、5 回の停電中、一般系を 3 回に、保安系を 2 回に分けて更新することを想定しています。分割はき電盤毎とし、1 回辺り変圧器 2 台を目安としています。一般系停電時は常設発電機使用可能とし、保安系停電時に仮設電源を使用することとしています。
19	電源車の 40 時間は、停電作業 5 回、各 8 時間の実運転時間を示すものでしょうか。また電源車・仮設ケーブル等の搬入搬出・接続は停電作業ごとに(5 回)行う想定でしょうか。燃料費、オペレーター費及び各回の回送費は(5 回)本工事に含む認識でよいでしょうか。	保安系の停電を 2 回想定しており、1 回あたり 10 時間、オペレーター 2 名として、20 時間×2 回の計 40 時間としています。なお、保安系 2 回の停電は連続した 2 日ではなく、分割して実施する想定です。燃料、回送、深夜割増人件費を含むこととしています。